

6月定例会

●会期 6月12日～6月24日(13日間)

松尾・安代保健センター 廃止する条例を原案可決



6月定例会最終日(6月24日)

今回は
報告 4件
市長提出議案 16件

産業振興(株)の経営 2年連続の純損失

【報告第1号】 八幡平市産業振興株式会社
の第三セクター・八幡平市産業振興(株)の26年度経営状況が報告されました。
26年度は、ガソリン価格の高騰や消費税の引き上げもあり、入浴・観光・宿泊客が大きく減少したほか、あずみの湯の改修工事や森乃湯の修繕のため、施設が長期休業となったことから、全体では売り上げが6億4820万7千円(前年度比2513万5千円減)、収支は1億230万2千円の純損失(赤字)となりました。

【Q】 経営状況報告書の事業の概要で前年と同じような文言が見受けられる。根本的な見直しをしないと経営は改善しないのではないかと。前年の実績と比較できるようなものや、もっと踏み込んだ分析資料が必要であり、来期は経営状況報告書を見直して提出する。

市道整備事業など 27年度に繰り越し

【報告第2号】 平成26年度八幡平市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
市道等整備事業など17事業・10億2192万5千円を27年度に繰り越しました。

消防団第15分団の ポンプ自動車更新

【議案第8号】 財産の取得に関し議決を求めることについて
市消防団第15分団に整備する消防ポンプ自動車1台(2025万円)を取得しようとするものです。



ポンプ自動車は昨年25分団に整備したものと同一型式

冬季国体に向けて 圧雪車を2台更新

【議案第9号】 財産の取得に関し議決を求めることについて



クロスカントリー競技用に田山グラウンドの圧雪車を更新

田山グラウンドと田山スキー場にそれぞれ1台ずつ整備する圧雪車2台(7430万4千円)を取得しようとするものです。

施設老朽化に伴い 保健センター廃止

【議案第11号】 八幡平市保健センター条例を廃止する条例

松尾保健センターと安代保健センターを廃止することに伴い、八幡平市保健センター条例を廃止しようとするものです。

【反対討論】 山本榮議員

安代地区は高齢者が増え、本庁舎から離れている。保健指導などをする拠点として安代総合支所には保健師を常駐で配置すべきである。施設は廃止しても総合的な保健活動の拠点としての安代保健センターは必要であることから反対する。

総合計画基本構想 議決すべき事項に

【議案第10号】 八幡平市議会の議決に付すべき事件を定める条例

基本構想の決定や変更を議決事項として定めようとするものです。



施設の所期の目的を達成したとともに、老朽化で廃止となる松尾保健センター

5億4308万円 増額した補正予算

【議案第13号】 平成27年度八幡平市一般会計補正予算(第1号)

歳入、歳出それぞれ5億4308万2千円を増額し、累計19億2308万2千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。
▼公共施設整備基金積立金 3億円
▼いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費補助金 2550万円
▼畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金 1億3170万6千円

【Q】 旧田山中学校体育館はいつ解体工事をする予定か。

【A】 校庭が国体のライフル射撃競技の会場であり、整備に合わせて行いたい。

【Q】 安代地区の敬老会もホテルで開催できないか。

【A】 本年度の開催後の反省会を踏まえてから、次年度に向けた計画を立てる中で検討していきたい。

平成27年第2回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	議決結果	
議員名		工藤 隆一	田村 善男	畠山 康	井上 辰男	立花 安文	大森 力男	渡辺 義光	工藤 剛	遠藤 公雄	古川 津好	小野寺 昭一	田村 孝	山本 榮	高橋 守	高橋 悦郎	関 善次郎	大和田 順一	高橋 光幸	米田 定男	北口 和男	伊藤 一彦		
議案名	議案号																							
八幡平市保健センター条例を廃止する条例	議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※賛成=○、反対=● 工藤直道議長は採決に加わりません